

ひまわりクリニックきょうこく

ひまわり便り 第38号

～ひまわりクリニック正面玄関の花壇～



7/6 (金)

クリニックサポーターの会のメンバーである、堅田芙美子さんと加賀谷多美子さんが、クリニックの正面玄関の両側にある花壇に、色とりどりの素敵な花を植えてくださいました。

春先には、チューリップやマーガレットが咲いていましたが、夏になると淋しい花壇になっていましたので、患者様にも来院の際に見ていただけて喜ばれています。

きれいなお花を ありがとうございます！



7/17 (火)

ひまわりクリニックでの勉強会として「認知症サポーター養成講座」を開催しました。

医師や看護師、理学療法士等の専門職から、受付や事務の職員まで、患者様に関わる様々な職種が参加しました。

認知症とはどんな病気なのか、ご本人やご家族との関わり方についての説明では、講師のお二人が、病院で起こりそうな場面を想定しての演技を交え、より分かりやすくお話をしてくださいました。職員一人ひとりが、患者様やご家族との日々の関わり方を振り返る機会となりました。

また、歳を重ねても元気に安心して暮らせるように、予防や相談体制といった様々な活動が京極町でも取り組まれていることを改めて知ることができました。

認知症サポーターは「認知症のことを理解し、あたたかく見守る人」のことです。もし、私たちや周りの人が今後認知症になり困ったことが起きても、その気持ちを理解してくれる人、支えてくれる人が周りに沢山いたら、暮らしやすさは随分と変わってくるのではないのでしょうか。

5名以上の参加があれば養成講座は開催できるようです。職場・町内会・友人等で、関心のある方がおりましたら、京極町地域包括支援センターにご相談してみたいかがでしょうか。



京極町地域包括支援センター TEL55-8615